

# 大阪府民の力で 夢洲カジノを止める

税金はカジノではなく、府民のために使う!

子育て・若者支援・介護・福祉・医療・コロナ対策  
中小企業支援・賃上げ・正規雇用拡充へ

府議会議員候補  
カジノ住民投票署名運動事務局長

無所属・市民派  
山川よしやす



プロフィール（蒲生一丁目在住）  
1962年 岐阜県郡上市に生まれる。  
1989年 社会福祉法人勤務。介護・社会保障、市民・労働運動に奔走。  
2004年 市民団体代表。平和・人権・原発・環境問題に取り組む。全国の市民団体・労働組合、アメリカ・韓国・フィリピン・インドネシア・イラク・欧州などの諸団体と交流し活動。  
2022年 大阪府『カジノ住民投票署名運動』事務局長を全力で担う。  
【信条】 一人ひとりの人生が大切にされる社会をつくる  
【趣味】 読書・料理・スキー・スノーボード

維新政治を根本から見直し

府民の力で新しい大阪をつくる

大阪府民、城東区民のみなさまへ



2022年7月29日カジノの是非を問う住民投票条例案の可決を求め府議会で意見陳述  
(左・山川よしやす 右・吉村大阪府知事)

## ●大阪府民の声を踏みにじった、吉村知事と大阪府議会

昨年、大阪府民は21万筆超の署名を集め「カジノ住民投票」の実施をもとめました。しかし吉村知事は、「必要ない」と切り捨て、維新・公明の府議会議員の反対で府議会はこれを否決。カジノ反対が多数となることを恐れ、民意を力でもみ消したのです。

また今年1月、吉村知事と松井市長は大阪府民4,539人の意見を添えた請願書の受け取りを拒否。住民の声を聴くことさえできない方に、知事や市長を担う資格はありません。

## ●「カジノで成長」はありえない 住民合意なきカジノ計画は中止に

多くの大阪府民が夢洲カジノ計画に不安と疑念を抱いています。カジノに税金・公金を使うことは公約違反です。また一時的な資本投下による経済効果があったとしても、莫大な借金による埋め立て事業で財政はひっ迫し、行政サービスは切り捨てられていきます。地域経済は衰退します。成長などありません。

そもそも自治体がカジノの儲けで「府市民の生活を豊かにする」という発想が根本から間違っているのです。

## ●大阪の未来を決めるのは、政治家ではなく私たち大阪府民です

政治家は、カジノ事業が失敗しても謝れば終わりです。しかし私たちはこの大阪で働き、生活していかなければなりません。大阪府市の財源はカジノ誘致ではなく府民のために使う。コロナ対策や子育て・若者支援、介護・福祉・医療、中小企業支援・雇用対策拡充など、必要とする“真の改革”を私たち大阪府民の手で進めることが大切です。

住民による自治を大阪に取り戻しましょう。一緒に大阪の未来をつくっていきましょう。

私たちの選択は、「維新政治ではなく市民生活」！ 府議会議員選挙に挑戦します。山川義保



# 維新政治の転換！ 府民がつくる大阪の未来

◆夢洲カジノは中止 財源を公的分野の再生と府民生活の再建に使う

◆軍事費2倍化・増税と借金でなく、憲法を生かした市民社会をめざす



2022年9月30日、国会請願行動を企画。長崎、横浜、和歌山、大阪など全国から200人が参加（参議院議員会館 右・山川）

## 夢洲カジノ誘致で大阪はつぶされる

- ★大阪府は夢洲カジノ用地対策に790億円支出。さらに地盤沈下対策で巨額の公費投入が必要。
- ★カジノ誘致・夢洲埋め立て事業の債務（借金）返済は2076年まで続きます。
- ★カジノ計画は年間「2千万人来場」「5200億円儲かる」ことが前提。あり得ない数字。財政ひっ迫で行政サービスは切り捨て。
- ★1兆円の経済効果はなく、カジノ経済に支配され地域経済は衰退。
- ★海外の富裕層は来ない。利用客の70%は日本で生活する人が対象。
- ★大阪府も大阪府も各2000億円もの貯蓄（財政調整基金）をカジノではなく市民のために使うべき。
- ★埋め立て事業費2482億円を医療・介護・福祉・子育て分野に使えば、5万人の雇用が可能との試算も。

こんなにも問題があるの？  
大阪府市は私たちに  
伝えてないよ...



## 貧困をなくす 賃金を上げ、正規雇用を増やし地域を活性化

- ・最低賃金を国際水準の2000円に。均等待遇を実現する労働行政に。
- ・カジノ関連予算を公的分野（医療・介護・福祉・保育・教育等）に替え、正規雇用を増やす。
- ・中小企業、商店街・自営業者支援策を拡充。ものづくり関連、商店街振興予算の大幅増額と正規雇用奨励補助金制度をつくる。
- ・コロナ禍による生活困窮者への府独自の直接給付制度。公契約条例の制定。
- ・一人でも誰でも入れる公営住宅の保障、家賃補助制度の創設。児童扶養手当の拡充。

## 競争ではなく、子どもの豊かな学びと育ち・人権を保障する

- ・18歳までの教育費完全無償化。公立学校給食費の無償化。私学助成の拡充。返さなくてよい給付型奨学金制度をつくる。就学援助の拡充。大阪公立大学の完全無償化。
- ・公立学校をつぶさせない。学校の序列化と学習環境の悪化につながる「チャレンジテスト」「すくすくウオッチ」は中止。全公立小中学校の少人数学級実現で教育の質の向上をはかる。
- ・公的保育所の増設と保育士増員・待遇改善。民間保育所・学童保育の補助金を増額へ。全保育所に園庭を整備する。
- ・貧困家庭・子ども食堂・フードパントリーなどへの支援拡充。児童相談所を増設する。若者・子どもたちの意見を取り入れた地域の公園・遊び場を充実させる。

## 新型コロナ死者数全国1位の大阪から、命を守る大阪に変える

- ・新型コロナ感染症の5類扱いに反対！ PCR検査・治療の公費負担継続と拡充。入院制限・施設療養体制を変える。医療費削減、病床・病院縮小や廃止を行なう地域医療構想の撤回を。
- ・大阪府独自の新型コロナ対策事業の3月末廃止に反対！ 復活させる。高齢者医療助成制度復活。
- ・国民健康保険料の軽減。18歳まで医療費無料化（窓口負担無料）。医療従事者の待遇改善と増員。
- ・公立病院の民営化・統廃合をやめ公的医療を再建。保健所を各自治体、政令市行政区ごとに増設。

## 高齢者・障がい者の権利と生活を守る

- ・介護保険制度の改悪に反対！ 介護保険料の引き下げ。必要な介護が確実に受けられる体制に。
- ・介護事業者への支援、介護職員確保・賃金補助など府独自の支援策を。
- ・障がい者が安心して就労・生活できる制度を当事者とつくる。全公的施設のバリアフリー化実現。

## 平和と人権、多文化共生、防災のまちづくり—府民の声を聴く行政と議会へ—

- ・軍事費2倍化・新基地建設や「核兵器共有」でなく、対話で平和をつくる国際平和自治体へ。
- ・あらゆる差別をなくす。住民投票など外国籍住民の地方行政への参加保障。ジェンダー平等社会の実現。DV対策、相談窓口・シェルターの増設。
- ・子どもの権利条約の実質化。朝鮮学校高校・幼児教育無償化適用、補助金復活。
- ・原発の新増設や老朽原発再稼働でなく、再生可能エネルギーへ転換。南海トラフ地震など防災対策を強化。
- ・府民が参加できる多様な委員会制度の創設。議員報酬半減へ、政務活動費は廃止する。



みんなで意見を出し合い、府民のめざす政策を決めていきましょう

## 府民の声「見える化」大作戦 城東区民からのメッセージ

- ◆未来のためにカジノはやめて下さい。もっと困っている人たちのためにお金を使って下さい。それが正しいお金の使い方だと思います。（中学生）
- ◆維新知事・市長になり、府市民の意思を無視してIRには血税が湯水の如く使われ、合併、廃止すれば改革であるかの如く病院を潰し、医療関係の補助金は打ち切り。コロナ対策は最悪で東京より感染者が少ないのに死者が多い。子どもの成績は最悪。犯罪も多く、こんな大阪に誰がした。